

DIAMOND Quarterly

[ダイヤモンド クォーターリー]

東証プライム市場に上場する企業の経営者・役員、約21,000名を
含む56,000名のエグゼクティブに直送するマネジメント誌

2022年 **冬** 号

<12月下旬発行予定>

〈特別広告企画〉

次代を生き抜く製造業のDX戦略

— デジタルツインによるビジネスモデル変革 —

(仮題)

《本号の特集》

CEOアジェンダ 2023

— 次代のリーダーに求められる要件 —



ダイヤモンド社

■企画趣旨

5月に経産省が発表した「2022年版ものづくり白書」によると、製造業を取り巻く環境の変化は厳しさを増しており、これからは組織や企業の壁を越え、バリューチェーン全体で社会課題の解決に向き合うことが必要であると提唱しています。企業は取り組みを積極的に見える化し、組織間だけでなく協業間でも連携して膨大なデータの収集・分析・共有を円滑に行うことで、組織の底力を上げることが求められています。

また、同書の「IT投資で解決したい経営課題」に関する調査によると、今後の重点課題として「ビジネスモデルの変革」を多くの企業が挙げています。時代に適応したビジネスへの変革に取り組むためには、迅速かつ的確に市場や事業環境の動向、顧客のニーズを把握し、より新たな価値を見出していくことが重要であり、その変革を促すテクノロジーである「デジタルツイン」が注目を浴びています。

デジタルツインとは、空間にあるヒト・モノ・コトのデジタルコピーをサイバー空間上で作り出す先進技術で、データ分析や未来予測などのシミュレーションを実行し、その結果に基づく最適な方法や行動を現実空間にフィードバックすることができます。街づくりをはじめとして、工場・生産ラインの改善などにも応用でき、ビジネスモデルやそのプロセスを進化させる新たなテクノロジーとして認知されはじめています。

東証プライム市場へ上場する企業の経営層、CxOクラスに直送する「ダイヤモンドクォーターリー」では、

「**次代を生き抜く製造業のDX戦略－デジタルツインによるビジネスモデル変革－**」

と題した広告企画を実施し、製造業における経営層、経営管理部門、CIO/情報システム部門、CDO/DX推進部門、事業統括部門に対して、DX成功の要諦や「デジタルツイン」を軸としたはAI、IoTなどのデジタル技術の導入におけるポイントについて解説していただきます。

経営・マネジメントに詳しい弊社の編集・ライターが貴社の製品サービスについて取材させていただき、強みや特徴を読者にわかりやすく訴求いたします。ご参画をご検討くださいますようお願いいたします。

掲載形式：事例取材、もしくはケーススタディのレポート形式

対象商品：デジタルツイン関連ソリューション・サービス

対象企業：ITベンダー、Sler、コンサルティングファームなど

■特集タイトル

ネクストCEOアジェンダ 2023 (仮題)

—次代のリーダーに求められる要件—

■企画概要・趣旨

人や組織のマネジメントのあり方は、地理的、政治的、文化的、技術的なさまざまな社会的文脈の中で変化するものです。本特集では、大河の周辺で文明が勃興した古代から、「デジタル」「グリーン」革命が同時進行する現在までを巨視的なパースペクティブでとらえ、2023年以降の中長期トレンドを展望すると同時に、次代のリーダーが取り組むべき課題や求められる要件について有識者の見解を問います。

●特集インタビュー候補

[CxO候補] (交渉中)

・前Jリーグチェアマン

ONGAESHI Holdings代表取締役CEO 村井 満氏

1959年埼玉県生まれ。早稲田大学法学部卒。1983年日本リクルートセンター（現リクルートホールディングス）に入社し、営業や人事を担当。本社執行役員兼リクルートエイブリック（現リクルートエージェント）代表取締役社長を経て2011年RGF Hong Kong Limited（香港法人）社長（2013年兼会長）。2008～2013年日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）理事。2014年1月から2022年3月まで第5代Jリーグチェアマン。2022年4月ONGAESHI Holdingsを設立し、代表取締役CEOに就任。Tryfundsで共同で投資ファンドを設立、ESG投資や地方創生、人材育成などに取り組む。

●巻頭インタビュー候補

・未定

[有識者候補]

・早稲田大学教授 武藤 泰明氏 (交渉中)

1980年東京大学大学院修士課程修了、三菱総合研究所入社。同社主席研究員を経て2006年より早稲田大学スポーツ科学学術院教授。著書に『マネジメントの文明史』『Q & A 経営100の常識』『プロスポーツクラブのマネジメント』『ファンド資本主義とは何か』など。

・大阪大学名誉教授 猪木武徳氏 (交渉中)

1945年、滋賀県生まれ。経済学者。大阪大学名誉教授。元日本経済学会会長。京都大学経済学部卒業、マサチューセッツ工科大学大学院修了。大阪大学経済学部教授、国際日本文化研究センター所長、青山学院大学特任教授等を歴任。主な著書に『経済思想』『自由と秩序』『戦後世界経済史』『経済学に何ができるか』『自由の思想史』『デモクラシーの宿命』など。

■連合広告企画とは

企画テーマを定めた **マルチスポンサー型の広告企画** です。編集コラボ、広告タイアップとともにご出稿可能です。
また、**企画テーマにあわせて冒頭に総論記事**の掲載がございます（※）。

●連合広告企画（掲載イメージ）

The diagram illustrates the layout of a joint advertising plan. It consists of three main sections:

- B社 (Company B):** A page featuring a portrait of a man and a headline: "CHANGE THE WORLD WITH SUSTAINABILITY MANAGEMENT". Below the headline is a sub-headline: "本気のサステナビリティ経営とは「世界を変える企業」の条件". The page also mentions "DSM" and "PwC".
- A社 (Company A):** A page featuring a portrait of a man and a headline: "PARTNERSHIP-BASED CO-CREATION SOLVES WICKED PROBLEM". Below the headline is a sub-headline: "多様なパートナーの集結を生み出す「バージョン・マインド」大都市の企業が地方の課題を解決する方法". The page also mentions "KDDI" and "松野茂樹".
- 企画総論 (Summary):** A page titled "THREE THINGS EXECUTIVES MUST KNOW TO LEAD SDGs". Below the title is a sub-headline: "SDGsはビジネスリーダーの必修科目". The page features a large illustration of a savanna landscape with animals.

Below the diagram, the text reads: "B社", "A社", and "企画総論 (2～4 ページ想定)".

※ご参画企業が1社の場合は総論はつかず、単独での掲載となります。

協賛メニュー①：編集タイアップ（編集コラボレーション）

■編集コラボレーション（4ページ～）

スポンサー企業様と編集部がコラボレーションして制作する**4ページ**から**実施可能な編集タイアップ**。
その分野の**プロフェッショナル**として、経営者への提言やサーベイの解説などを通じて、スポンサー企業の
知見を読者に伝えます。

<掲載イメージ>

●編集コラボレーション4ページの場合
<https://www.diamond.co.jp/go/dquarterly/18/>



<掲載料金>

ページ数	料金
4ページ	3,800,000円
6ページ	5,400,000円
8ページ	6,800,000円

※記事の性質上、スポンサー様の直接的な宣伝要素は入れることはできません。

■広告タイアップ（2ページ～）

スポンサー企業の **企業広告、製品・サービス** の特長や優位性、導入メリットなどを訴求いただける **記事体広告** です。

<掲載イメージ>

●広告タイアップ2ページの場合

<https://www.diamond.co.jp/go/dquarterly/21/>



問い合わせ先

クレジット

（制作：ダイヤモンド社ブランドコンテンツチーム）

<掲載料金>

ページ数	料金
2ページ	2,000,000円
4ページ	4,000,000円
6ページ	6,000,000円

※取材・制作費を含みます。
※料金は税抜です。

協賛メニュー③：オンライン広告

DQオンラインへの転載

雑誌に掲載したコンテンツ（タイアップ記事）を
オンライン転載し、リーチを拡大します。

《展開イメージ》

●DQオンライントップ



<https://diamond.jp/list/quarterly>

●タイアップページ



<転載料金>

ページ数	料金	保証PV
2ページ	700,000円	2,500PV
4ページ	1,400,000円	6,000PV
6ページ	2,100,000円	10,000PV

※雑誌料金への追加料金です。
※8ページ以上の場合はお問合わせ下さい。
※誘導方法は弊社に一任となります。
※オンラインのみでの展開も可能です。仕様/料金等は
ご相談ください。
※料金はすべて税別です。



●DOL、DHBR.net



※掲載内容は誌面と同様です。
※誘導はDQオンライントップ
およびダイヤモンド・オンライン、
DHBR.netなどから行います。
※ご要望により、オンライン単独での
掲載も承ります。
※二次利用（広告主サイトからのリンク）
についてはお問い合わせ下さい。

■純広告料金

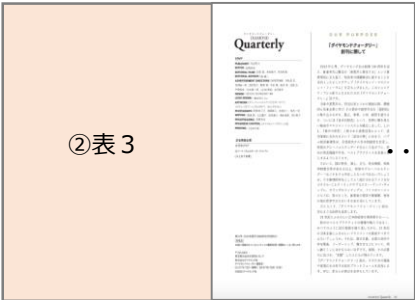
表紙周りの**特別なスペース**。中面も掲載可能です。

<掲載料金>

ページ数	料金	サイズ (天地×左右)
①表2	1,000,000円	280×210mm※
②表3	900,000円	280×210mm
③表4	1,300,000円	260×190mm
見開2ページ	1,800,000円	280×420mm
1ページ	900,000円	280×210mm

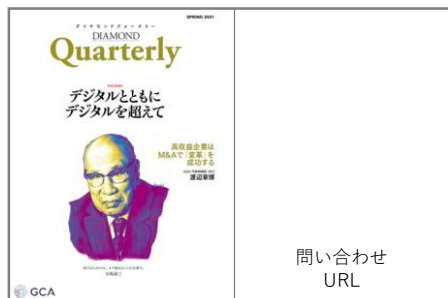
※原稿はスポンサー企業様にてご用意ください。
※表2は見開きも可能ですので、ご希望の場合はお問い合わせ下さい。
※料金は税別です。

表紙



③表4

■抜き刷り



表紙

問い合わせ
URL

裏表紙

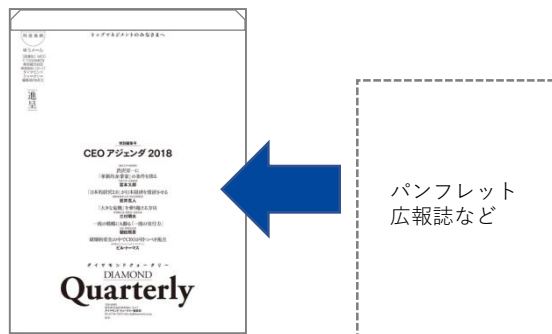
部数／ページ数	4 ページ	6 ページ	8 ページ
1,000部	319,000円	334,000円	349,000円
2,000部	332,000円	355,000円	373,000円
3,000部	345,000円	376,000円	397,000円

●表紙は弊社が定める抜き刷り専用のデザイン・フォーマットとなります。

●裏表紙には、ロゴ、住所、URLなどの簡単な企業情報を入れていただくか、純広告を入れることが可能です。

※上記以外の部数、ページ数の料金はお問い合わせください。

■同梱サービス



●1号あたり**4社限定**で、経営者**21,000名**へ本誌を送付する際に、企業様からご提供いただくパンフレット、広報誌、セミナーチラシなどを同梱するサービス。

※その他、ダイヤモンド社からのお知らせが入る場合がございます。

●利用料金：**1,500,000円**

●利用条件：**本誌に100万円以上のご出稿主様限定**

●同梱規定：4社限定、重量50g以内、厚さ5mm以内

●印刷物は広告主様にてご用意ください。

■誌面PDF



●利用料金：1ページあたり **100,000円**

●利用期間：ご利用開始日から1年間

●使用範囲：自社ホームページ、イントラネットでの掲載に限りです。

※他社メディアでの掲載はご遠慮ください。

料金はすべて税別です。

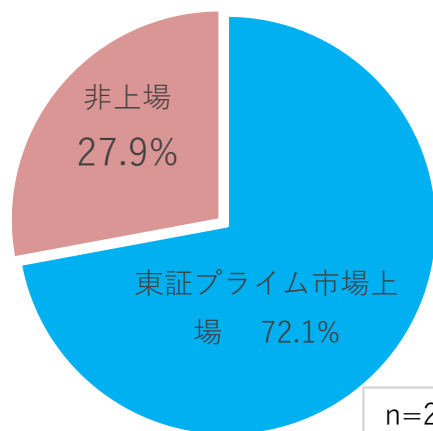
DIAMOND
Quarterly

[ダイヤモンド クォーターリー]

ダイヤモンド クォーターリー (DQ)
媒体概要

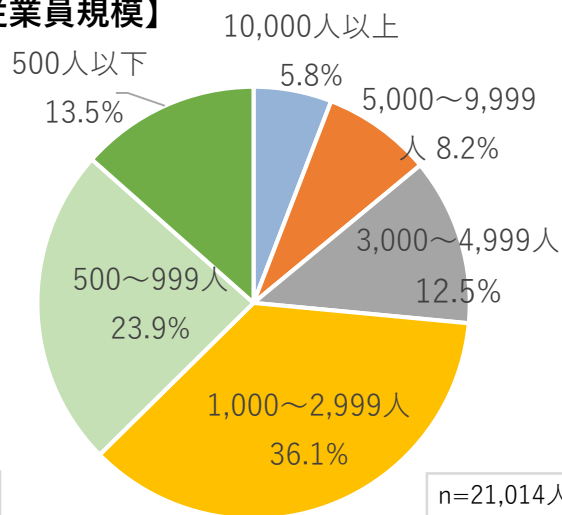
※2022年夏号以降の配布先（特集内容により送付先が変更となる場合がございます）

【上場区分】



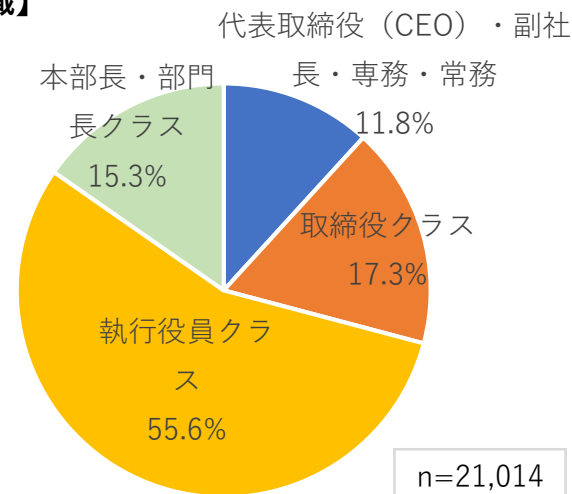
n=21,014

【従業員規模】



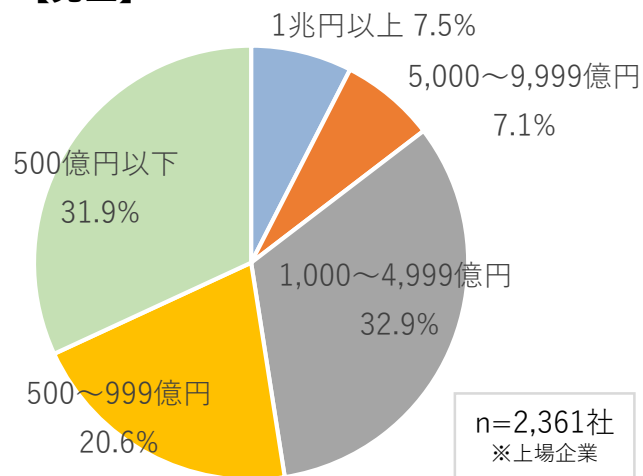
n=21,014人

【役職】



n=21,014

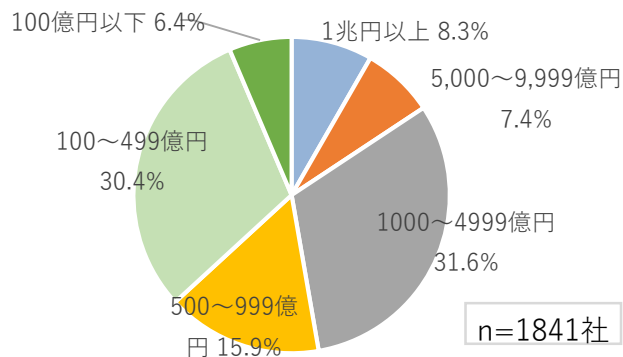
【売上】



n=2,361社
※上場企業

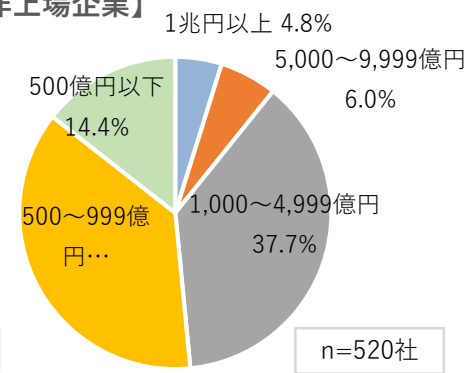
【売上（上場・非上場の内訳）】

【東証プライム上場企業】



n=1841社

【非上場企業】

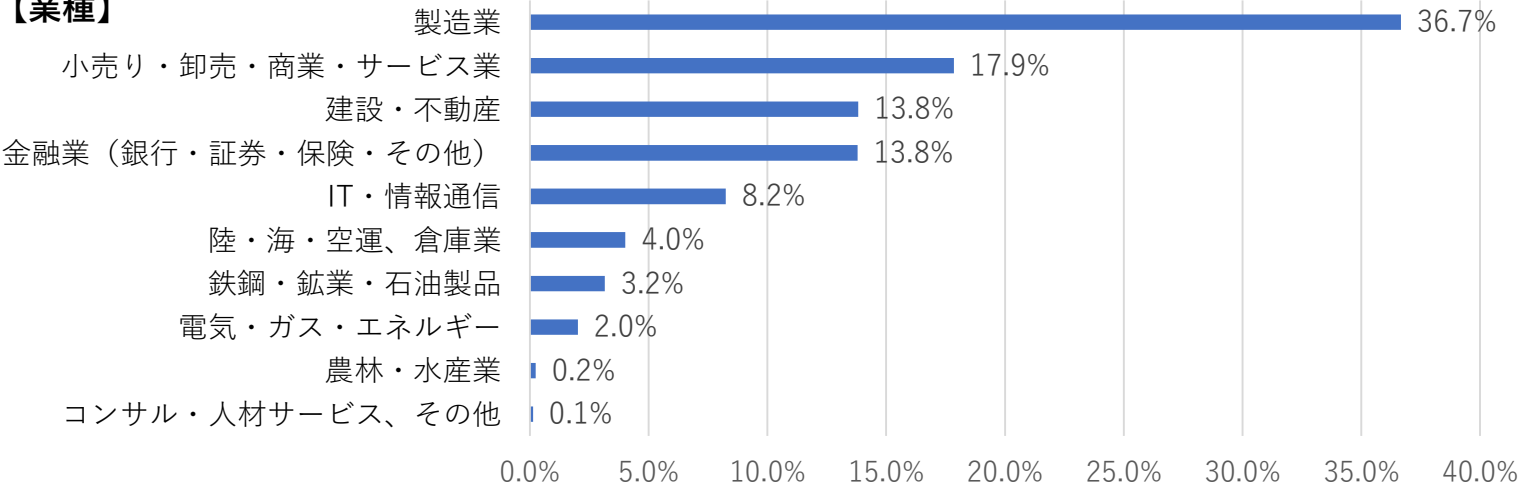


n=520社

本誌読者属性② 業種

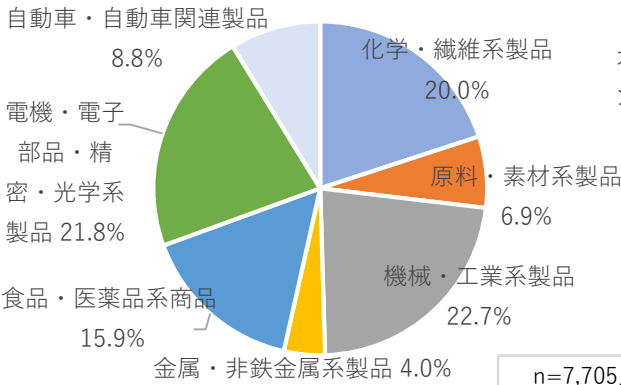
※2022年夏号のダイレクトメール配布先となります。
(特集内容により送付先が変更となる場合がございます)

【業種】

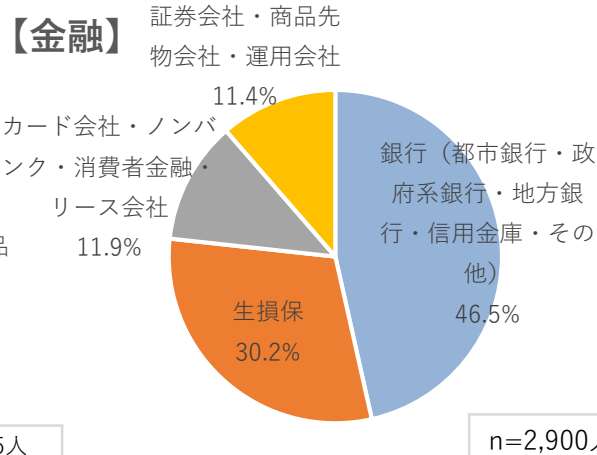


【業種内訳】

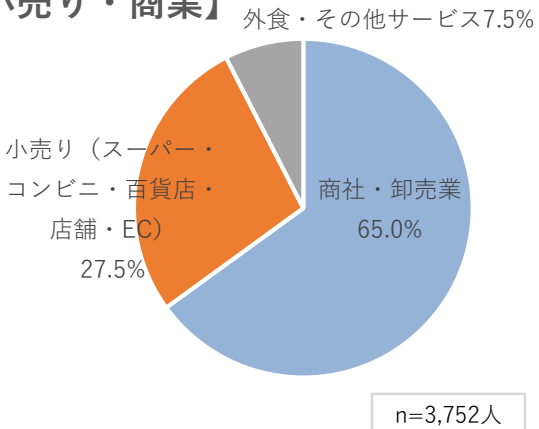
【製造業】



【金融】

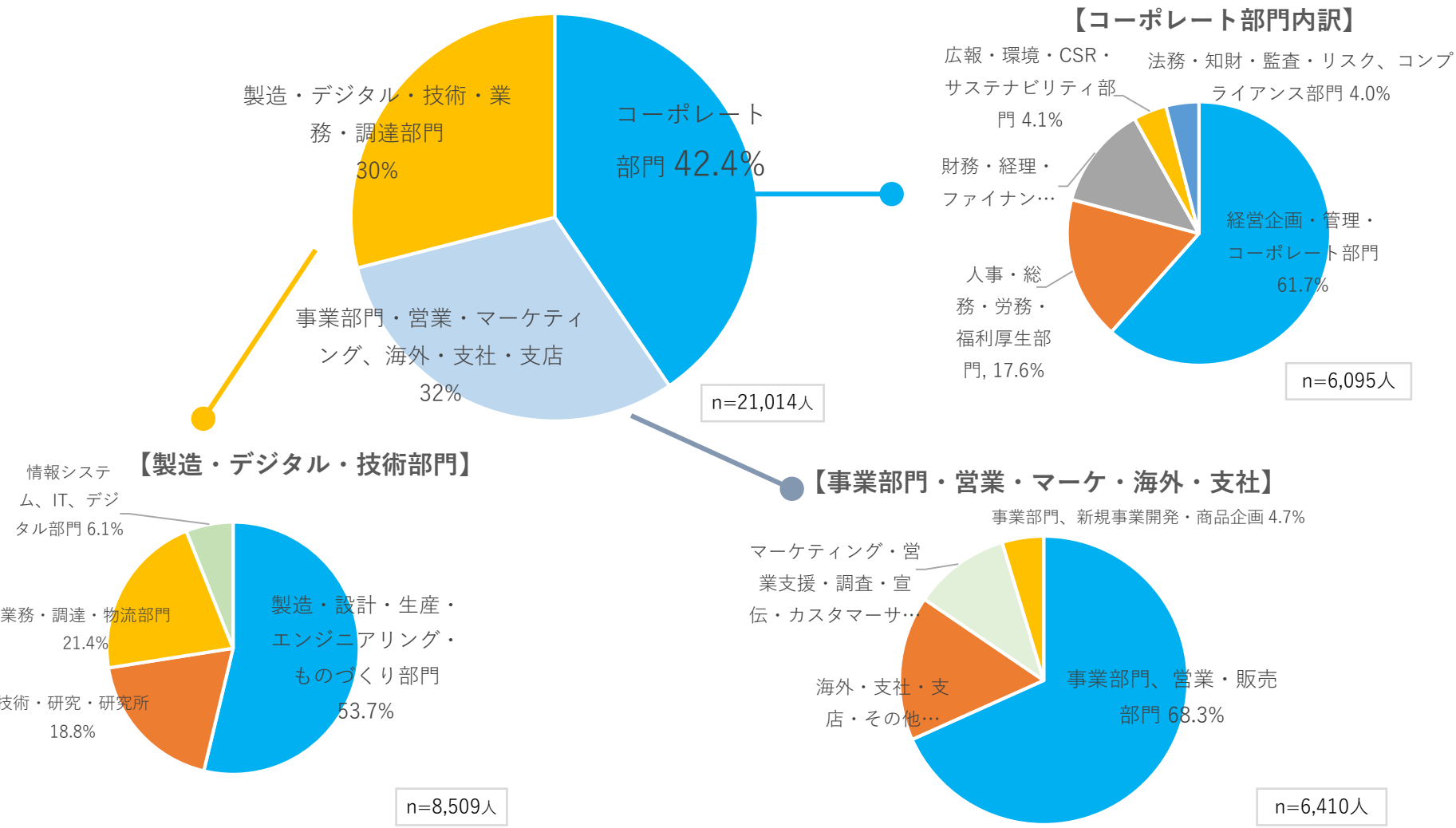


【小売り・商業】



本誌読者属性③ 部門

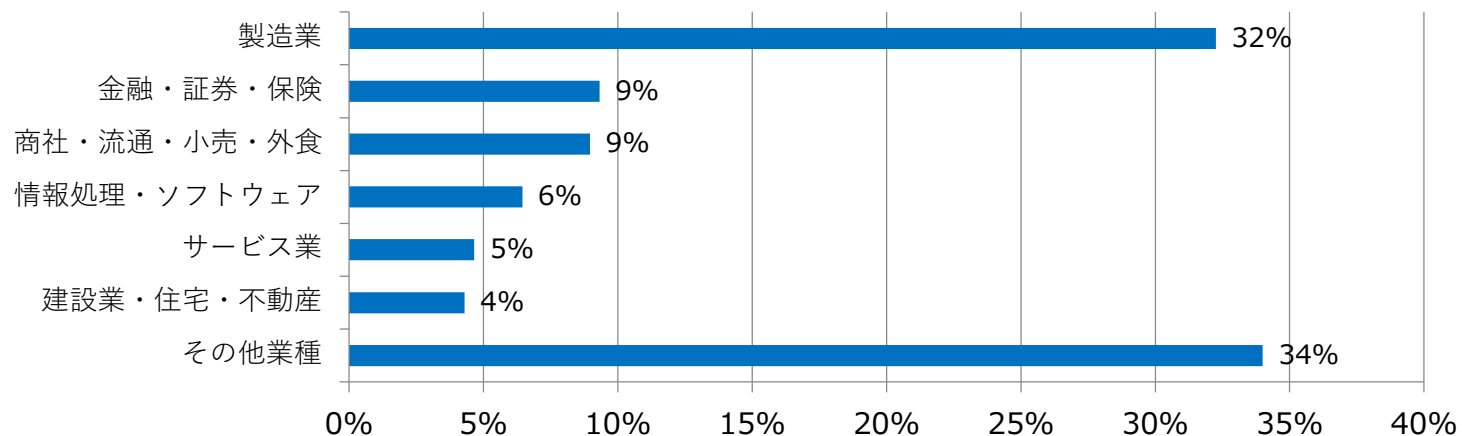
【部門】



※2022年夏号のダイレクトメール配布先となります。
(特集内容により送付先が変更となる場合がございます)

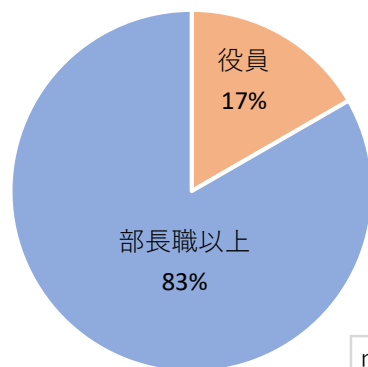
ダイヤモンド・オンライン、DHBR onlineに登録する企業規模1,000名以上、経営者・役員、部長格35,000通に配信。

【業種】



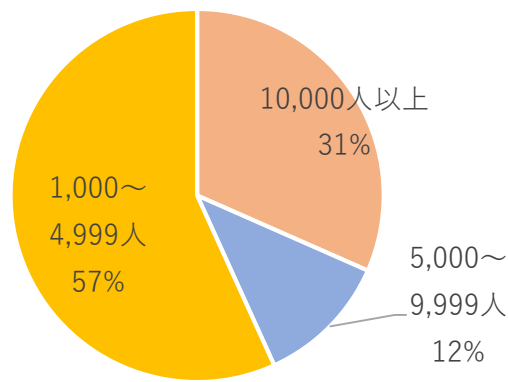
n = 34,722人

【役職】



n = 34,722人

【従業員規模】



n = 34,722人

※2022年夏号のダイレクトメール
配布先となります。
※配信タイミングにより。
通数は変動する場合があります。

■経営者

これまでに登場いただいた経営者 ※前身の媒体を含みます。役職は取材当時。敬称略

有馬浩二（デンソー 代表取締役社長）
 安藤宏基（日清食品ホールディングス CEO）
 魚谷雅彦（資生堂 代表取締役社長 兼 CEO）
 牛尾治朗（ウシオ電機 代表取締役会長）
 小野田 聡（JERA 代表取締役社長）
 垣内威彦（三菱商事 代表取締役社長）
 金川千尋（信越化学工業 代表取締役会長）
 柄澤康喜（MS&ADインシュアランスグループHD 取締役会長 会長執行役員）
 北尾裕一（クボタ 代表取締役社長）
 久夛良木 健（ソニー・コンピュータエンタテインメント 元会長）
 古森重隆（富士フイルムホールディングス 代表取締役会長 CEO） 作田久男（NTKセラミック 代表取締役会長）
 柵山正樹（三菱電機 代表執行役 執行役社長）
 佐藤慎次郎（テルモ 代表取締役社長CEO）
 澤田 純（NTT 代表取締役社長）
 澤田道隆（花王 代表取締役社長執行役員）
 鈴木 純（帝人 代表取締役社長執行役員CEO）
 島野容三（シマノ 代表取締役社長）
 谷本秀夫（京セラ 代表取締役社長）
 玉川 憲（ソラコム 代表取締役社長）
 津賀一宏（パナソニック 代表取締役社長）
 土屋裕雅（ベシシアグループ 代表取締役会長）
 津谷正明（ブリヂストン 取締役 代表執行役CEO兼取締役会長）
 中田卓也（ヤマハ 代表執行役社長）
 中山泰男（セコム 代表取締役社長）
 新浪剛史（サントリーホールディングス 代表取締役社長）
 西井孝明（味の素 代表取締役 取締役社長 CEO）
 東 和浩（りそなホールディングス 取締役兼代表執行役社長）
 東原敏昭（日立製作所 取締役 代表執行役 執行役社長兼CEO）
 藤野道格（ホンダ エアクラフト カンパニー CEO）
 堀場 厚（堀場製作所 代表取締役会長兼グループCEO）

オムロン
代表取締役社長
山田 義仁 氏



堀場製作所
代表取締役会長 兼
CEO 堀場 厚 氏



サントリー
代表取締役社長
新浪 剛史 氏



松本正義（住友電気工業 取締役会長）
 峰岸真澄（リクルートホールディングス 代表取締役社長兼CEO）
 三村明夫（新日鐵住金 相談役名誉会長 | 日本商工会議所 会頭）
 宮永俊一（三菱重工業 取締役社長 CEO）
 村田恒夫（村田製作所 代表取締役社長兼会長）
 山田匡通（イトーキ 代表取締役会長）
 山田義仁（オムロン 代表取締役社長）
 吉永泰之（SUBARU 代表取締役社長）

■アカデミア

これまでに登場いただいたアカデミア

※前身の媒体を含みます。役職は取材当時・敬称略

伊丹敬之（国際大学 学長 | 一橋大学 名誉教授）
 伊藤友則（一橋大学大学院 国際企業戦略研究科 教授）
 岩井克人（国際基督教大学 特別招聘教授）
 宇佐美英機（滋賀大学 名誉教授）
 宇田川 勝（法政大学 名誉教授）
 江川雅子（一橋大学大学院 経営管理研究科 特任教授）
 老川慶喜（跡見学園女子大学 マネジメント学部 教授 | 立教大学 名誉教授）
 大湾秀雄（早稲田大学 政治経済学術院 教授）
 加護野忠男（甲南大学 特任教授 | 神戸大学 名誉教授）
 鹿島 茂（フランス文学者）
 兼田麗子（桜美林大学 ビジネスマネジメント学群 教授）
 蒲島郁夫（熊本県知事 | 東京大学 名誉教授）
 川上浩司（京都大学 情報学研究科 特定教授）
 川本裕子（早稲田大学 ビジネススクール 教授）
 橘川武郎（東京理科大学 イノベーション研究科 研究科長）
 榊原清則（慶應義塾大学 名誉教授）
 柴崎隆一（東京大学大学院 工学系研究科 レジリエンス工学研究センター 准教授）
 末永國紀（同志社大学 名誉教授 | 近江商人郷土館 館長）
 高倉弘喜（国立情報学研究所 教授）
 高野陽太郎（東京大学 名誉教授）
 名和高司（一橋大学大学院 国際企業戦略研究科 客員教授）
 沼上 幹（一橋大学 副学長）
 野中郁次郎（一橋大学 名誉教授）
 延岡健太郎（一橋大学 イノベーション研究センター センター長/教授）
 平野雅章（早稲田大学 ビジネススクール 教授）
 藤田正勝（京都大学 名誉教授）
 藤本隆宏（東京大学大学院 経済学研究科 教授）
 本田由紀（東京大学大学院 教育学研究科 教授）
 松田裕之（神戸学院大学 経営学部 教授）
 三品和広（神戸大学 経営学研究科 教授）
 森川博之（東京大学大学院 工学系研究科 教授）
 森本博行（首都大学東京 名誉教授）

一橋大学 名誉教授
野中郁次郎



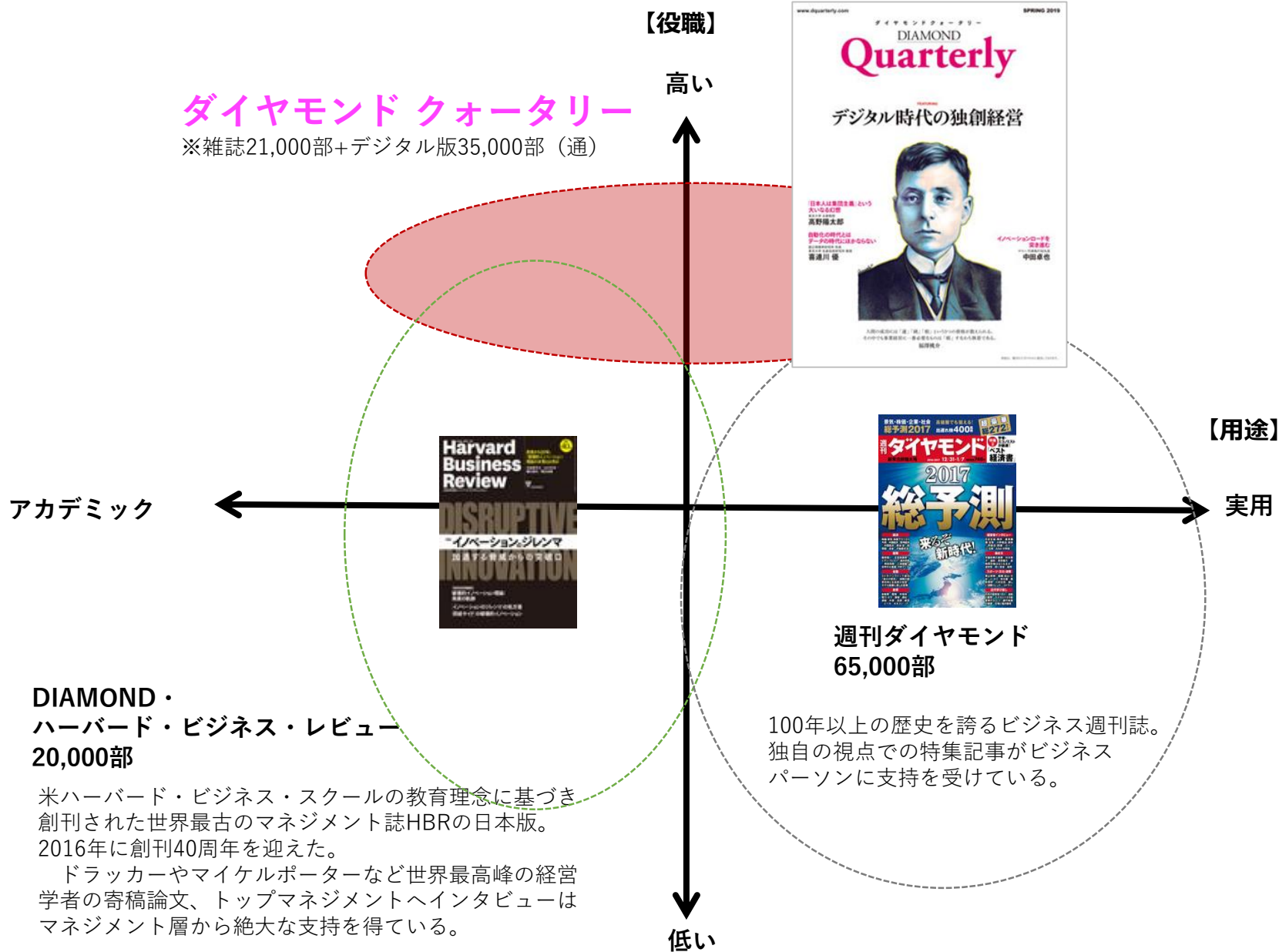
神戸大学 名誉教授
加護野忠男



東京大学 大学院
経済学研究科教授
藤本隆宏



湊 長博（京都大学 総長）
 宮本又郎（大阪大学 名誉教授）
 安田隆二（一橋大学大学院 国際企業戦略研究科 特任教授）
 山田英夫（早稲田大学 ビジネススクール 教授）
 横山禎徳（東京大学 EMP ディレクター）
 米倉誠一郎（法政大学 イノベーション・マネジメント研究科 教授）
 和田一夫（東京大学 名誉教授）



DIAMOND・
ハーバード・ビジネス・レビュー
20,000部

米ハーバード・ビジネス・スクールの教育理念に基づき
創刊された世界最古のマネジメント誌HBRの日本版。
2016年に創刊40周年を迎えた。

ドラッカーやマイケルポーターなど世界最高峰の経営
学者の寄稿論文、トップマネジメントへインタビューは
マネジメント層から絶大な支持を得ている。

ダイヤモンド クォーターリー 2022年冬号

■発行日

本誌（約20,000名への送付）	2022年 12月下旬
オンライン転載（有料オプション）	2022年 12月下旬
デジタル版（ターゲティングメール）の配信	2023年 1 月下旬

■締め

編集コラボ・広告タイアップ申込	2022年9月 22日（木）
取材締め	2022年10月14日（金） ※対談形式または複数社の取材の場合は、応相談
同梱納品締め	2022年11月30日（水） 【納品先】 株式会社 JCC 第一物流センター 担当：綿名様 〒816-0921 福岡県大野城市仲畑2-5-16 TEL：092-588-5064／Mail： watana@e-jcc.jp
純広告（表2、表4、表3）、申込締め	2022年11月11日（金） ※決定優先となるため空き枠はお問い合わせください。

※スケジュールは変更になる場合がございます。

■お問い合わせ

株式会社ダイヤモンド社 ビジネスメディア局
ソリューション営業部 担当：鈴木博之／鶴巻／川地／寺田

info-dq@diamond.co.jp

〒150-8409 東京都渋谷区神宮前6-12-17 広告：TEL 03-5778-7220 編集：TEL 03-5778-7731